

# 苫小牧市災害廃棄物派遣事業について



# 1 胆振東部地震の概要

## 地震の概要

- 発生時刻 平成30年9月6日（木）午前3時7分59秒
- 震源地 胆振中東部 深さ37km
- 地震規模 マグニチュード6.7

## 人的被害

- 死亡 41名（札幌市1、厚真町36、むかわ町1、新ひだか町1、**苫小牧市2**）
- 重傷 18名（札幌市1、江別市1、北広島市1、石狩市1、安平町2、むかわ町2、新冠町1、帯広市1、士幌町1、栗山町1、**苫小牧市6**）
- 中等傷 8名（江別市1、日高町2、函館市5）
- 軽傷 723名

## 建物被害（住家）

- 全壊 411棟（札幌市83、江別市1、千歳市1、北広島市17、厚真町192、安平町89、むかわ町26、日高町2）
- 半壊 1,321棟
- 一部損壊 8,474棟



- 震度7 厚真町
- 震度6強 安平町、むかわ町
- 震度6弱 札幌市東区、千歳市、日高町、平取町
- 震度5強 札幌市清田区、白石区、手稲区、北区、**苫小牧市**、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新冠町、新ひだか町
- 震度5弱 札幌市厚別区、豊平区、西区、函館市、室蘭市、岩見沢市、登別市、伊達市、北広島市、石狩市、新篠津村、南幌町、由仁町、栗山町、白老町

## 2 苫小牧市の被害状況(住民被害)

本震災により、市内では2名の方が犠牲となり、6名が骨折の重傷を負いました。地震発生時刻が深夜だったこともあり、いずれも自宅で被災しています。建物被害(住家)は市内一円で発生し、市は住民ニーズに応じて罹災証明書及び被害届兼被害届出証明書を発行しました。

### 人的被害

- 死亡 2名  
有珠の沢町・83歳男性  
自宅階段から転落し頸椎骨折  
明野新町・56歳男性  
居室で本棚の下敷きになり胸部圧迫による窒息
- 重傷 6名(避難の際の骨折)
- 軽傷 15名

### 建物被害(住家)

- 半壊 1棟(外壁の剥離)
- 一部損壊 115棟(外壁の剥離、亀裂が多数)

### 証明書の発行

- 罹災証明書  
受付件数 73件  
発行件数 51件(半壊1件、半壊に至らない50件)
- 被害届兼被害届出証明書  
受付・発行件数 168件

#### 罹災証明書

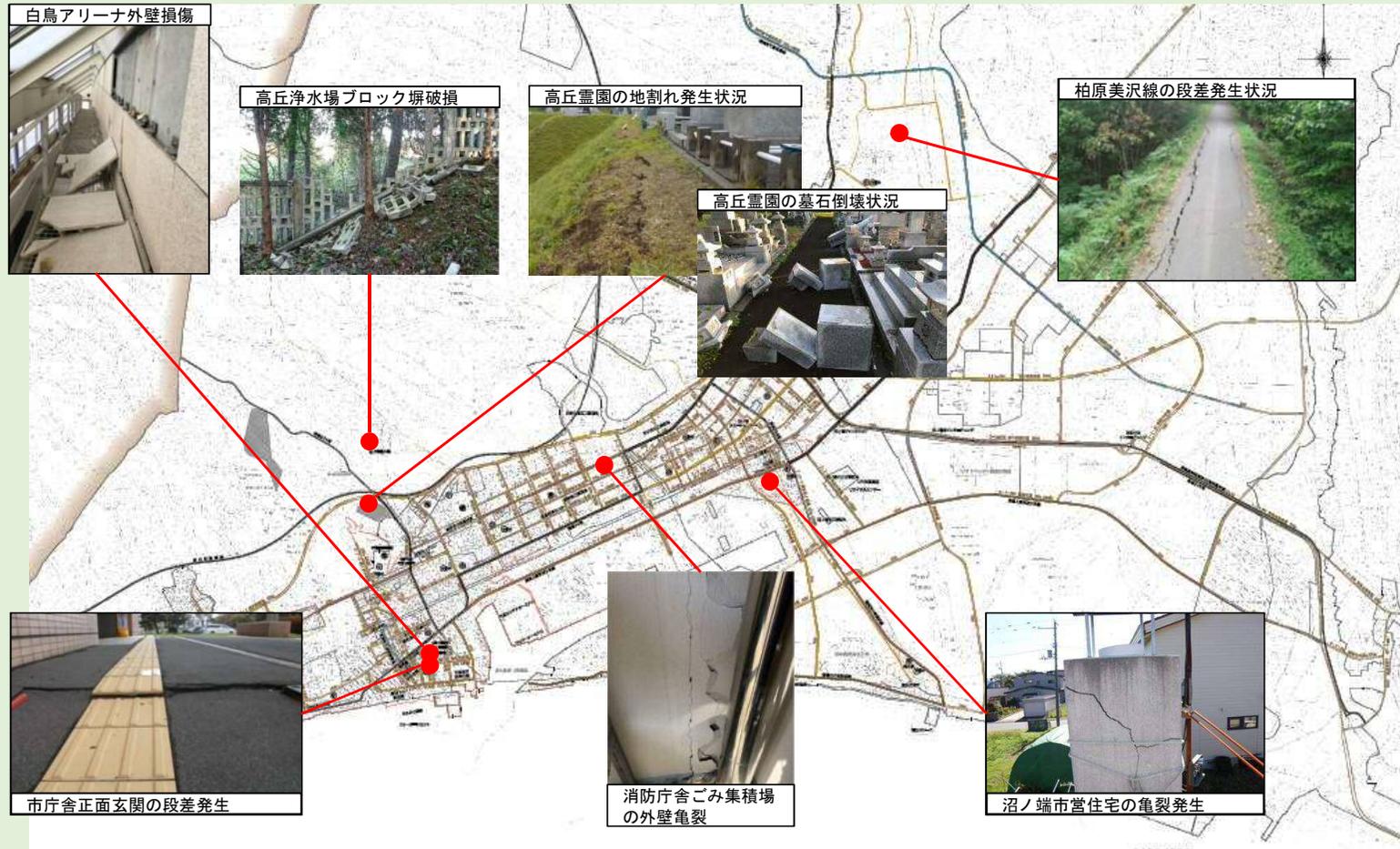
住家の被害の程度を証明するもの。外観や内部など現地調査のうえ発行されるもので、仮設住宅入居や融資など公的支援を受ける際に活用される。

#### 被害届兼被害届出証明書

住家に限らず、事務所や物置、車両、家財道具などを対象に、被害があった事実を証明するもの。写真や見積書などの提出により即日発行する。個人加入の保険等に活用される。

## 2 苫小牧市の被害状況(公共施設)

本震災においては、多くの市有建築物で壁面の一部亀裂や剥離が生じたものの、大規模修繕を要する程度の被害を受けることはありませんでした。一方、高丘霊園では、墓石の倒壊と合わせて大規模な地割れが発生し、市内の道路や上下水道管などにおいても、亀裂、陥没による被害が生じました。



## 2 苫小牧市の被害状況(その他)

### 港湾被害

■被害額 53億円

■西港区 エプロン、臨港道路の不等沈下などが発生

■東港区 臨港道路、護岸、コンテナターミナル内に液状化による噴砂が生じ、段差、亀裂、沈下などの被害が多数発生

コンテナターミナル内RTG走行レーン付近に発生した段差



### 農業被害

■被害額 推計 1,378万円

■主な被害内容 生乳の廃棄及び畜舎などの壁の剥離及び亀裂が多数

### 観光被害

■宿泊施設被害 1億816万円  
苫小牧ホテル旅館組合及び苫小牧宿泊業支配人会加盟の20施設を対象としたキャンセル状況の見込み

■観光施設被害 1億1,963万円  
市内ゴルフ場等主要観光施設における9月30日までのキャンセル実績

### 停電

■9月6日3時25分 大規模停電（ブラックアウト）発生

苫東厚真火力発電所の出力停止に伴い、道内電力需給のバランスが崩れ、全道295万戸で停電が発生

災害対策本部は市庁舎非常電源により機能を維持

■9月6日14時5分 庁舎への電力供給再開

■9月7日23時55分 市内の停電ほぼ解消

■市の対応

9月6日(15時～18時)・7日(8時～18時) 市庁舎で携帯電話等充電サービスを実施

市役所実施の充電サービス



### 公共交通

■道南バス（市内路線バス）

9月6日・7日 終日全面運休

9月8日 始発から通常運行

■JR（市発着便、千歳線、室蘭線、日高線）

9月6日～8日 終日全面運休

9月9日～12日 千歳線で一部運行再開（徐行運転）

9月13日 日高線で代行バス運行

9月17日 室蘭線で運行再開

10月12日 千歳線で通常運行

### 3 沼ノ端クリーンセンターの被害状況

#### 沼ノ端クリーンセンター

■被害額 2,548,800円



#### ■被害状況

地下管廊より地下水の浸出、作業通路一部陥没。

2号ボイラのエコマイザ管が9/6の地震でダメージを負い、10/12午前9時14分の地震後破孔により2号炉緊急停止。

### 3 ゼロごみ推進課の被害状況

#### ゼロごみ推進課執務室

■被害額 0円



#### ■被害状況

沼ノ端クリーンセンターの自家発電により電気は確保されているが、ブラックアウトにより他市・他町との連絡がつかない状況となった。  
また、資源中間処理施設、民間企業の資源処理施設では、シャッターが開かない等問題が起きた。  
上下水道の以上はなし。

## 4 市内災害廃棄物受入状況

### 家庭ごみの収集について

#### ■家庭ごみの収集中止（9/6）

- ・市内全域信号回復後まで中止した。
- ・HPにごみ収集中止を掲載し、その後市広報車にて情報発信した。
- ・中間処理施設（資源・プラ）のシャッターが停電により開かず一時停止した。
- ・資源処理施設（紙）停電により計量できず一時停止した。

※全市的な停電を受け、各ごみ処理施設の受入確認及び収集運搬業者等と協議した結果、中止の判断をした。

#### ■家庭ごみの収集再開（9/7）

- ・家庭ごみの収集を再開した。
- ・前日回収分のうち不燃物（1か月に1回）については、直営車両にて一部地域のみ回収した。
- ・ごみ収集車を緊急車両とし、ガソリン確保に努めた。



### 災害廃棄物の回収について

#### ■回収基準

- ・市（指導員）での事前申込による個別回収を実施した。
- ・ごみ袋は中身の確認できる袋であればなんでも良いとした。
- ・家電は対象外

※各職員の自宅状況を把握し、被害状況が甚大なものではないと判断し、市で回収することにした。

#### ■回収方法

- ①電話受付
- ②氏名・住所・電話・おおまかな品目確認
- ③再度かけ直す
- ④受付簿入力、地域別振分、収集日確定
- ⑤最連絡・収集日報告

### 災害ごみ回収量について

#### ■受入日程

- ・9月6日～10月6日
- ・日曜日のみ受入停止

#### ■市回収

- ・86件
- ・5.9 t（不燃4.22 t・大型1.68 t）

#### ■自己搬入

- ・507台
- ・38.27 t（可燃4 t・不燃17.42 t・大型16.85 t）

# 5 災害廃棄物処理事業報告書

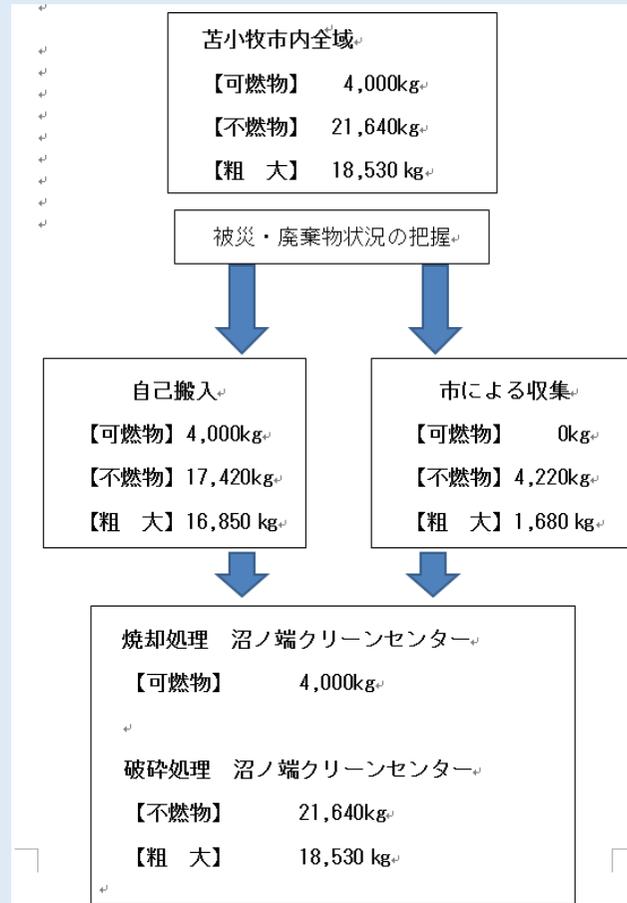
## 事業費算出内訳書

事業費算出内訳					
事業区分	費用区分	単価	重量	金額	積算内訳
ごみ処理	(直管分)	円	kg	円	
	廃棄物埋立焼却処分手数料	14	44,170	618,380	自己搬入38,270kg (507台) × 14円 = 535,780円
					市回収5,900kg (88件) × 14円 = 82,600円
					自己搬入535,780円 + 市回収82,600円 合計 618,380円
	合計			618,380	

災害廃棄物処理実施日	自己搬入				市回収				計	備考			
	可燃ごみ		不燃ごみ		可燃ごみ		不燃ごみ						
	台数	重量(kg)	台数	重量(kg)	台数	重量(kg)	台数	重量(kg)					
9月6日(木)~9月22日(土)	25	8,710	185	10,300	186	10,340	58	1,660	21	690	430	20,700	
9月24日(月)	3	90	9	720	14	1,420			1	60	27	2,200	
9月25日(火)	1	40	6	380	9	810	1	500	1	80	16	1,610	
9月26日(水)			6	290	5	140	2	130	1	30	14	590	
9月27日(木)			10	900	7	660	1	360			16	1,920	
9月28日(金)			7	890	6	500	1	720			14	2,110	
9月29日(土)	4	160	15	1,610	15	1,530					34	3,300	
10月1日(月)	1	10	4	130	3	490	1	380			9	1,010	
10月2日(火)			3	160	4	240					7	400	
10月3日(水)			2	60	6	260	2	460			10	780	
10月4日(木)			2	90	1	30			1	60	4	940	16270.93
10月5日(金)			1	430	2	260					3	690	5,916.11
10月6日(土)			3	1,390	2	170					5	1,550	
合計	44	4,000	253	17,420	210	16,850	61	4,220	25	1,660	508	44,170	27日分

※表内は、「平成30年北海道建設部建設課」による被災受入のみの数値とする。  
 ※自己搬入(自己搬入)は、10月6日(土)までとする。  
 ※災害廃棄物処理量44,170kg × 14円 = 618,380円

## 災害処理フロー



## 伝票

廃棄物埋立焼却処分手数料等 計量明細書			
発行所	沼ノ端クリーンセンター		受付済
年月日	2018/09/06	時刻	16:41
車両番号	304	回数	24
所属	リ災		
事業所	その他		
種目	可燃ごみ		
総重量	1,340 kg		
残貨重量	1,320 kg		
正味重量	20 kg		
単価	140 円 / 10 kg		
料金	(( 20 kg )) 0 円		
料金 計算方法	料金額の定額は、燃焼処理重量です。 10kgにつき140円(市清掃係例23条) 10kg未満の端数は、10kgとします。		
廃棄物埋立焼却処分手数料収納事務受託者 (一)社 苫小牧市 苫小牧市 苫小牧市			

## 6 安平町への災害廃棄物派遣事業

安平町 災害廃棄物



10月18日



10月18日

**苫小牧市災害廃棄物派遣事業開始！**

## 7 仮置場の状況

安平町 木材類



9月18日

9月21日



## 7 仮置場の状況

安平町 木材類



10月5日

## 7 仮置場の状況

安平町 大型ごみ・金属類



9月18日

9月21日



## 7 仮置場の状況

安平町 大型ごみ・金属類



10月5日



## 7 仮置場の状況

安平町 不燃ごみ



9月18日

9月21日



## 7 仮置場の状況

安平町 大型ごみ・金属類



10月5日

## 7 仮置場の状況

安平町 瓦礫類



9月18日

9月21日



## 7 仮置場の状況

安平町 瓦礫類



10月5日

## 7 仮置場の状況

安平町 家電リサイクル対象品目



10月5日

## 8 災害廃棄物収集運搬処理体制の構築

### 収集体制の構築

#### (1) 本市の受入れ可能量

不燃ごみ      5 t / 日      パッカー車約2台分

- ・1日3名体制で混合ごみから再分別し、不燃物を回収する
- ・再分別したものを各ストックヤードに仮置きする
- ・車両については、本市所有のプレスパッカー車、ユニック付きダンプを使用する

※混合ごみ→不燃物、鉄クズ、小型家電、大型ごみ

木くず	運搬	処理
	角山開発(株)	(有)繁泉産業
倒木	運搬	処理
	角山開発(株)	(株)イワクラホモゲン
鉄くず	運搬	処理
	(株)マテック	(株)マテック
小型家電	運搬	処理
	(株)マテック	(株)マテック
ふとん・マット ソファ たたみ	運搬	処理
	(株)苫小牧清掃社	(株)苫小牧清掃社
不燃物	運搬	処理
	苫小牧市	苫小牧市
がれき類	運搬	処理
	未定	未定
家電リサイクル 品目	運搬	処理
	未定	未定

## 8 災害廃棄物収集運搬処理体制の構築

安平町災害廃棄物派遣処理日報

派遣日	1回目		2回目		3回目		動員数		使用車両	備考
10月19日(金)	9:10	11:14	13:00	14:30	13:50	16:20	AM 6名	PM 4名	8、20、30号車	
10月22日(月)	13:30	16:28						PM 3名	8、30号車	
10月23日(火)	8:45	13:07	13:35	15:20			AM 3名	PM 3名	8、20号車	
10月24日(水)	12:45	15:00						PM 3名	8、20号車	
10月25日(木)	9:05	11:34	12:45	15:30			AM 3名	PM 3名	20号車	
10月26日(金)	9:00	11:34	12:45	15:56			AM 3名	PM 3名	20号車	
10月30日(火)	9:00	11:02	12:45	14:31			AM 3名	PM 3名	8、20号車	
10月31日(水)	9:00	11:43	13:00	15:50			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月1日(木)	9:00	10:53	11:00	13:55			AM 3名	PM 3名	8、20号車	
11月2日(金)	9:00	11:53	13:00	15:58			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月5日(月)	9:05	11:48	13:00	16:32			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月6日(火)	9:05	11:23	11:30	14:06			AM 3名	PM 3名	8、20号車	
11月7日(水)	9:00	11:37	12:50	15:34			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月8日(木)	8:45	10:23	10:25	11:55	13:00	15:21	AM 3名	PM 3名	8、20号車	
11月12日(月)	9:00	14:14	14:20	16:10			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月13日(火)	9:00	11:22	12:45	15:27	13:00	16:02	AM 3名	PM 3名	8、20、30号車	
11月14日(水)	12:45	15:54					AM 3名	PM 3名	20号車	
11月15日(木)	9:00	11:28	12:45	16:24			AM 3名	PM 3名	8、20号車	
11月16日(金)	9:00	10:47	12:45	15:20			AM 3名	PM 3名	20号車	
11月17日(土)	9:00	15:00					AM 2名	PM 2名		
11月18日(日)	9:00	15:00					AM 2名	PM 2名		
11月26日(月)	14:20	15:55					AM 2名	PM 2名	20号車	

## 9 災害廃棄物の収集運搬状況



10月19日



## 9 災害廃棄物の収集運搬状況



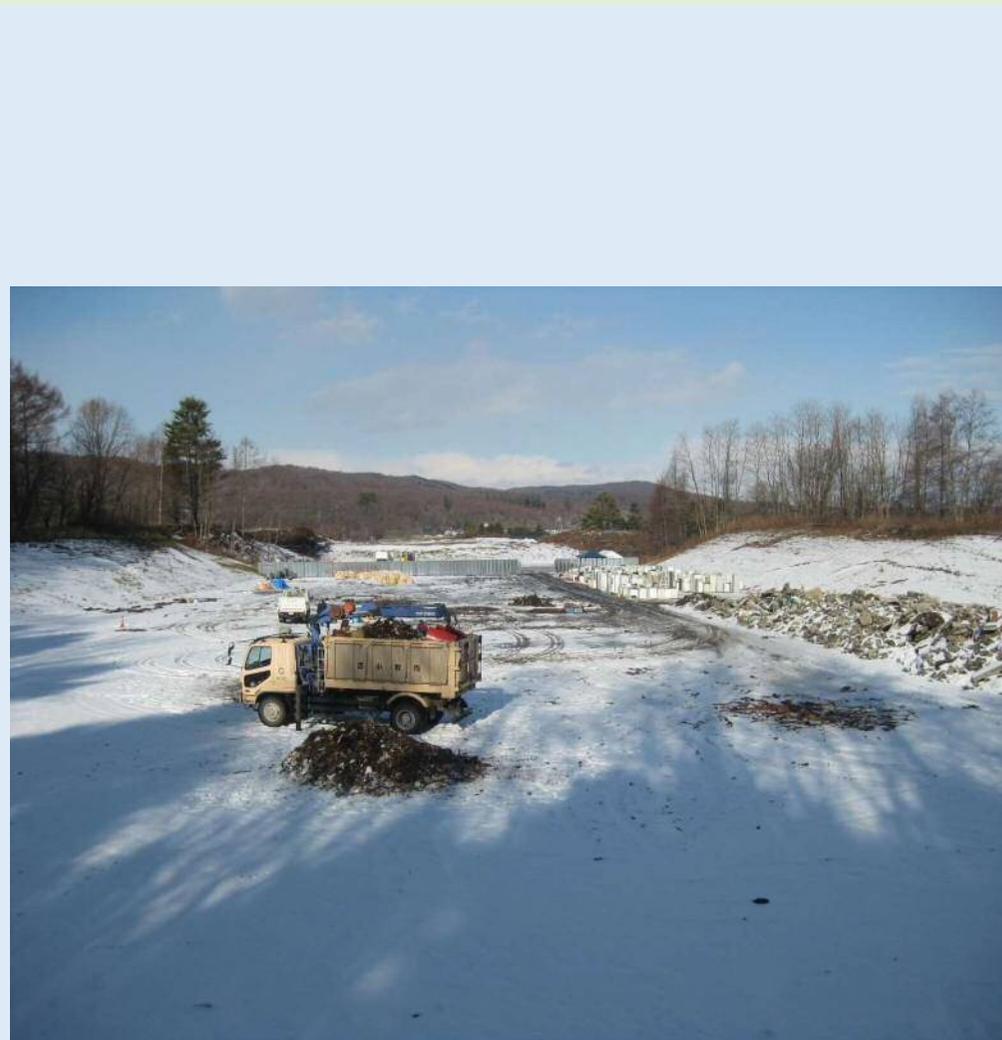
11月26日



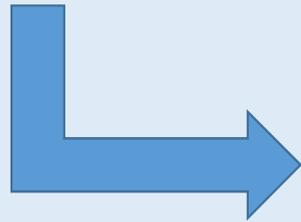
## 9 災害廃棄物の収集運搬状況



12月18日



## 9 災害廃棄物の収集運搬状況



# 10 むかわ町 H30.9.12



# 10 むかわ町 H30.10.5



H31.1.16  
現在は家屋解体廃棄物の仮置場として利用されています。

# 11 厚真町 H30.9.12



# 11 厚真町 H30.9.18



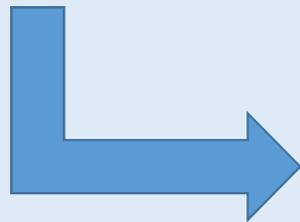
# 11 厚真町 H30.10.5



# 11 厚真町



ピーク時 H30.10.5



H31.1.16  
現在は仮設住宅用地として利用されています。

# 12 災害廃棄物受入数量

単位:トン

	厚真町 H30.11.30で 受入終了		むかわ町 H30.10.13で 受入終了	安平町 H31.1.8で 受入終了		苫小牧市 H30.10.6で受 入終了
	(可燃ごみ)	(不燃ごみ)		(可燃ごみ)	(不燃ごみ)	
H30.9	120.22		168.54	159.91	85.54	38.80
H30.10	235.45	13.68	130.80	140.33	45.46	5.37
H30.11	0.59	27.98		56.69	84.97	
H30.12				0.70	43.12	
H31.1				1.98		
計	356.26	41.66	299.34	359.61	259.09	44.17
3町別	397.92		299.34	618.70		
品目別	1,015.21				300.75	
総計	1,315.96					

## 苫小牧市支援実績

安平町 災害廃棄物(不燃)

173t 収集運搬

災害廃棄物受入実績  
(厚真、安平、むかわ)

1,316t 焼却・埋立処理

## 13 災害廃棄物対応についての所見

### 災害対応についての所見

#### ■仮置場の確保

- ・災害廃棄物量を想定した、配置図を作成する。
- ・市で処理することが困難な廃棄物について、事前に民間処理施設を調査し、分別方法を検討する。
- ・仮置場には職員を必ず置く。

#### ■災害等廃棄物処理事業費補助金

- ・補助申請は年度内で概算でも提出しないとイケない。
- ・あらかじめ補助金対象となる項目を確認しとく。

#### ■市民周知

- ・災害時のごみ分別表を事前に作成しとく。

#### ■その他

- ・災害廃棄物の場合、原則、一般廃棄物として自治体処理となるが、処理困難物など一般廃棄物処分場で対応できない品目が多数ある。このことから、事前に近隣の産業廃棄物処分業者と何が処理できるかなどの確認が必要である。また、平時の処分場での事故等のトラブルなどを考慮すると、広域連携により協定を締結することが重要と考える。